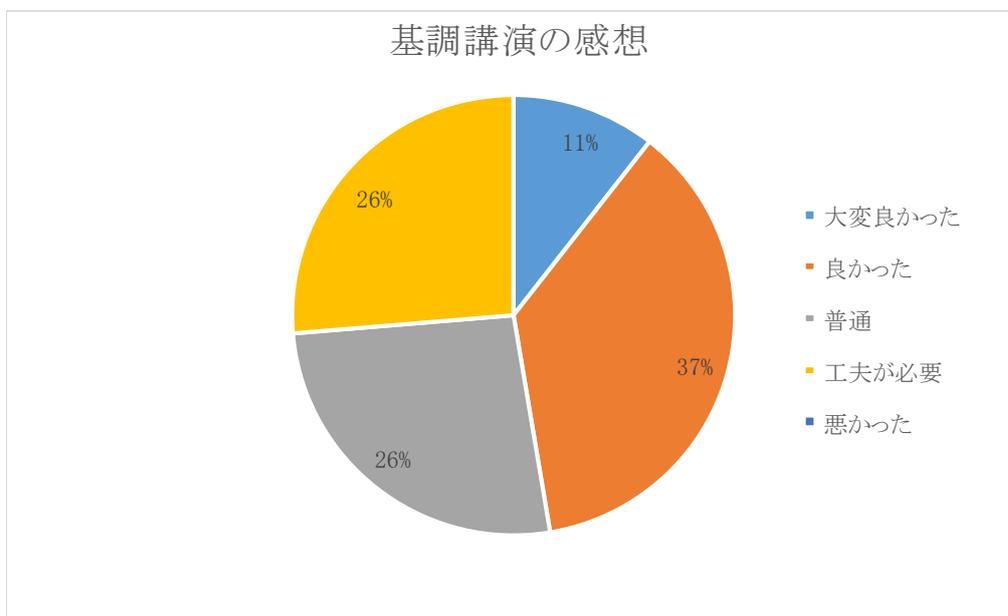


第30回 通連協研修会アンケート結果

1. 日時:令和5年7月7日(金)13:00-17:15
7月8日(土)10:00-12:10

2. 回答数:67

3-1. 基調講演の感想(57件の回答)

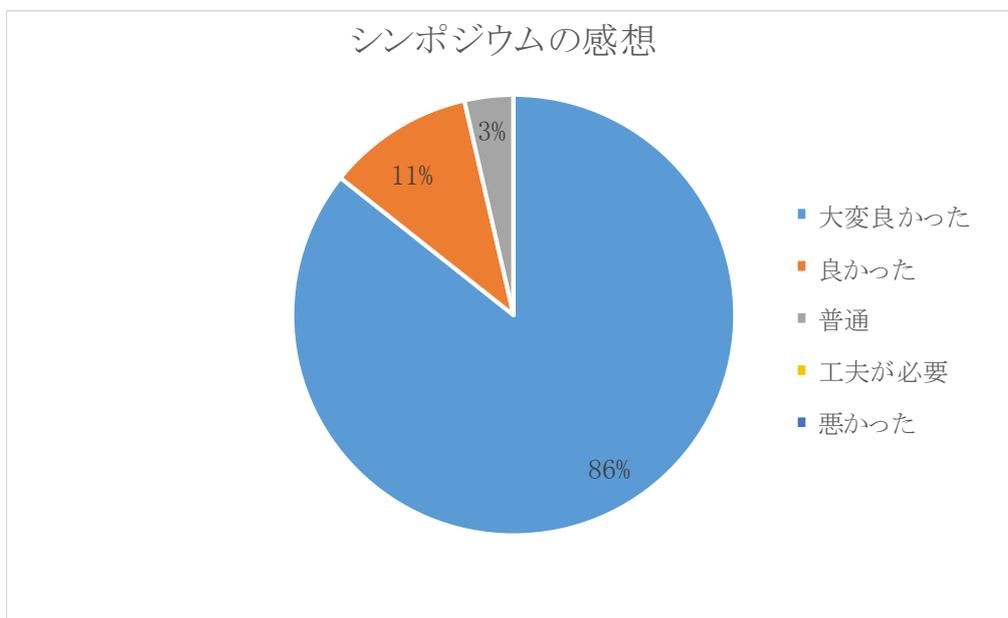


3-2. 自由記述

- 地方自治体の取り組みに関する貴重な調査結果を共有いただきありがとうございました。とても参考になった一方で遠くの席にいたこともあり、文字が見えづらく、メモも追いつかない部分があったため、パワポ資料を事前に配布いただけたら大変ありがたいと思いました。
- 事業はすでに知っていることのため説明はいらなかった。また、アンケート調査した結果の道の考察や方向性が示されていない、とても残念であった。
- 当日のスライドの方を資料としてほしかった。
- 次の前向きな展開が聞きたかった
- 報告用のスライド資料があるともっとわかりやすかったと思います。
- 調査結果の結果がわかり良かった。
- 欲を言えば前半の資料が欲しかったです。
- 会場で表示されているパワーポイントの資料がなかったこともあり 基調報告の話の中心・ポイントが少しわかりづらかった。 表示(パワポ)の資料もお送りいただけたら良かったかと思えます。

- 子ども発達支援センター事業について詳しく知ることができた。
- それぞれの施設での現状と課題が分かった。同じような課題を抱えている場合にどのように工夫しているのか参考になった。
- 悩みや困り感ほどの地域も一緒だと思った。
- 資料がなく、書き取りが大変であった。是非、資料をいただきたい。また、一部資料は字が小さく、粗いため、全く読み取れない。データなどでいただけないか？
- アンケート結果のみの報告であり、結果報告を受けた今後の協議・検討の必要性や行政方針等、具体的な行政執行案などについて説明があるとよかったと思う。もっと発達支援の重層性や処遇が確立できる動き等の話が聴ければよかった。
- 講演の中で1番知りたい資料がなく残念でした。再度発行をお願いしたいです。また、ページ数が違ったような気がします。
- アンケートの結果や、道・国の方針がわかりよかった
- 内容は良かったが、スライドの映像が見難く手元の資料もなかったため、やや話が聞き難かった。
- アンケートの回答に様々な問題と工夫がありとても参考になる。障がいをサポートする上で多くの人や機関とのつながりが大切なこと、国や道の示す基本があることを知ることができた。
- 参加者共通に関心もつ内容と思いますが、道としての思いが伝わり難い内容であり、表示資料も見え難いでした。パワーポイントの資料公開を希望します。
- 説明が単調でわかりにくい
- とても勉強になりました。
- 制度の話は難しく、もう少し分かりやすくなると思います。
- 情報量が多く感じた
- 少し内容が難しかったです。
- わかりやすい講演だった。
- 道内の市町村の実態を知ることができました。
- 難しい言葉も多く勉強不足を感じました。
- 説明が見つらなかったです。
- 膨大な資料をまとめるために大変苦勞されたと思います。制度について説明された資料を合わせて頂きたかったです。
- 全道的な現状、課題も見えてきたが、現実的には改善や新たな取り組みはなかなか難しいと感じました。
- このまま親御さんへの情報提供できるのかな・・・

4-1. シンポジウムの感想 (56 件の回答)



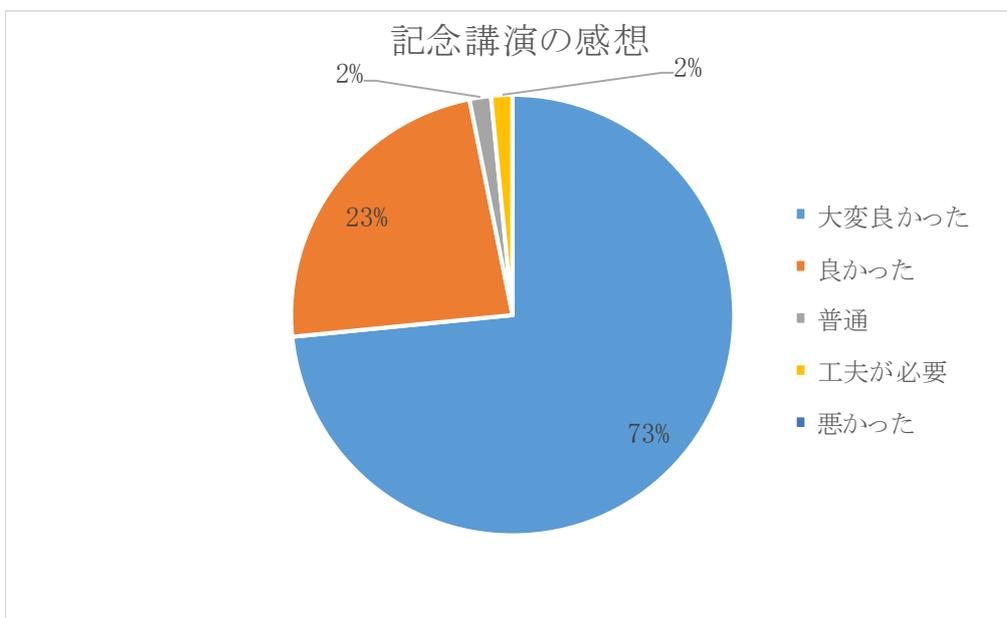
4-2. 自由記述

- 現在の状況を踏まえた先生方のご意見をたくさんお聴きすることができ、大変貴重な時間でした。
- とても貴重なお話で、心に響きました。また聞きたいです。
- レジェンドの皆さまのお話しは、ありがたかったです。
- 子どもや家庭を支援する視点が分かりやすかったです
- 北海道における療育の歴史や現代の傾向についても教えていただけて視野が広がりました。
- 医者を目線の話聞いた
- 記念講演につながるような対談であり、流石だと思った。また、現場でアドバイスし検証してきた諸先輩方から大変貴重なお話が聞けて良かった。
- 今年度からこども園から発達支援センターに異動になり、療育の壁にぶつかっていました。ですが、先生たちの話を聞いて少し気持ちが軽くなり、今後も子どもたちのためにできることをやっっていこうと思いました。勉強になることばかりでした。
- みなさんの経験と現在のお仕事に基づいた濃くて深いお話に圧倒されながらも、何度も深くうなずきながら聞き入っていました。自分がこの仕事に携わるうえで大切にしたいと思っていることが間違っていなかったという安心と勇気をいただき、これからも頑張っていきたいと思いました。
- それぞれの経験談も踏まえ、たくさん勉強になるお話を聞かせて頂きました。出来る限り、お聞きして活かせる内容は現場で共有し活かしていきたいと思いました。
- 実践に役立つお言葉が身にしみました
- もっと聞いていたかった。会場からの質問時間があつたら良かった。

- 先生方の経験からのお話から身につけていかななくてはいけないことなどを考えることができました。ありがとうございました。
- どの先生のお話も興味深く大変参考になりました。見立ての大切さ、言語化する大切さ、みんなを大事にする(子、親、職場の同僚、自分)すべてが心に響きました。
- 色々な視点からの考え方が聞けて良かったです。他の研修と違う話しが聞けて楽しい時間でした。
- わかりやすく、納得しながら聴くことができ大変参考になりました。
- 通連協のこれまでを担われてきた諸先生方のお話を伺って どこまでやっても正解がない、仮説を立てやってみなければわからない世界だと 認識しました。はじめて参加しましたが、こういった集まりが継続して 行くことが大事なんだと感じました。ありがとうございました。
- 対面での研修となったことで、テンポよい進行だったり、傾聴者の仕草や表情もわかって良かった。
- 療育を行う上でどのような考え、行動が必要になるのかを知ることができた。シンポジウムの中で度々でてきた愛着障害についてどのような要因で生じる可能性があるのかを少し知っていたが詳しくは知らなかったため、知ることができよかった。ASD や ADHD に似ている愛着障害があることや発育歴で人見知りをしていたかどうかをよく聞き取ることの重要性を知ることができた。またこのようなシンポジウムがあればぜひ参加したいと感じた。
- ためになる話や共感できる話が色々あり楽しい会でした。
- 発達支援についてそれぞれの先生から改めて基本的なことをお聞きし確認することができました。保護者、児童に対して。生活環境や支援の知識、推測する力、愛着障害、相手を理解することなど…。どれも難しい課題ですが、支援者としてしっかり心がけていきたい。大変貴重なお話を伺うことができました。ありがとうございました。
- たくさんのお話しが聞けて良かった
- 具体的な支援の取り組みや療育の活動を聴けてよかった。ただ、もう少し機関との(重層的に)連携や地域の発達支援の取り組み等、療育と社会との関わり(どのように療育が活かされているか)についてお話が伺えたらよかったように思う。
- 講師の方々のお話にはうんうんと大きく頷きながら傾聴させていただきました。そして勝手な解釈ですが支援者として今やっていることをそれでいいんだよと言ってもらえている気がして勇気と自信をもらえました。
- 一部だけ聞きましたが、長い経験のある方のいくつかのお言葉が印象的でした。
- 講師の方からの、発達支援で大事にしてきたことや支援者につけてほしい力まで、今までの経験などを含め話して下さり、勉強になりました。特に愛着障がいがかここ最近増えていることについて、お聞きできたことは役に立ちました。早期から見立てていく力や、保育現場で頑張っている保育士さんたちを支えていけるように、地域で連携していく必要があると感じました。
- パネリストの先生方の実践を元に語られる話が、とてもわかりやすくそして説得力のあるものであり、とても参考になった。

- 経験豊かなパネリストの話は楽しく参考になりました。観察と興味!!これから私自身育てていきたいと思います。
- 療育の基本的なところを聞くことができとても勉強になりました。
- 諸先輩方々の貴重なお話を聞けたことや実体験からの話など、参加できなかった他の職員にも聞かせてあげたかった。
- とても参考になったので、もう少しいろいろな事業所にも声掛けすると良かったのでは？
- 身近に感じる話で参考になりました。
- 話が面白く、具体的な指導などの話しもしぜひ聞いてみたいと思いました。
- 本人主体の支援について改めて考えることができました。担当している子どもの「楽しい！」の気持ちを大切にしながら療育を組み立てていくこと、気になる行動が見られるときは、なぜ？と行動の背景を探りながらたくさん見立てを立てて支援を行なっていくことを大切にしたいと思います。
- 経験豊富な先生の皆様の貴重なお話を聞いて大変勉強になりました。
- それぞれ4名の方のお話が、大変おもしろく、あつという間の時間でした。愛着障がいについて考えさせられました。
- 療育のプロからすぐくためになる言葉や心にひびくような言葉が、たくさん出てきて今までの経験を振り返って「あ、こういうことだったのかな？」「先生たちが言ったことはこれだったのか」などに関心することがたくさんあり、成長できるいい機会だと思いました。
- 様々な視点で経験したことや、問題点を聞くことが出来たこと、知らなかった知識を得ることが出来ました。子ども達との関わり方や指導法を見直し、楽しんで仕事していきたいと思います。
- どのお話もとても大変興味深く、面白い内容でした。保育を言語化できるように、伝えられるように、と上司に言われていますが、時代であるのもそうだし大切なことと思いました。愛着についてもなるほどと思いました。
- 色々な意見がありますが、価値観をおしつけがちですね。子どものために！！と思ってしまうことも多々あり、考えさせられました。
- 歴代の会長4名の貴重なお話を聞く機会をいただき幸せでした。
- 日々の悩みの解決策をうかがった気がしました。大変参考になりました。
- 大変ためになるお話が聞けて、今後の療育に活かしていきたいと思います。
- 4名の方の幅広いお話が聞けてとても勉強になりました。
- 経験豊富な先生方のお話はとても心に残る物ばかりでした。
- 4名の先生方の様々の経験や考え方など賛同できることが多く、これからの仕事に生かしていきたいと思います。
- どの話も本当に大変勉強になりました。常にどうしてなんだろう？これはどうだったんだろう。こうしたらどうだろう…考えて仮説を立てて…また月曜日から支援していきたいと思います。ありがとうございました。
- 権威ある先生方のお話は大変興味深く、療育にとって大切なお話ばかりだと思いました。

5-1. 記念講演の感想 (64 件の回答)



5-2. 自由記述

- 医師からの率直な意見などお聴きでき、大変参考になりました。
- 愛着障害について聞いて良かったです。
- 幅広くさらに細かく丁寧に話していただき、大変参考になりました。ありがとうございました。
- 愛着障害と発達障害の細かい違いが理解できました
- マンパワーが不足する地域の中で各機関が連携し合うことの大切さを感じることができました。また療育の有効性についても知ることができ勉強になりました。
- 困りごとのサポートは本人はもちろんその周りの方々への支えも大切だと改めて感じました。愛着障害と発達障がいはいはなかなか見分けにくく、当事業者でも考えられるお子様が何人かいます。その中で職員間の共有はもちろん、地域の方々との連携も大切にしていきたいです。一事業者がいろんなところにつながり、それが他の事業者の方たちとも連携できるように努めていきたいと思いました。大変にありがとうございました
- 今ホットな話題である愛着障害について、発達障害と似た特徴があり、そのかわりと対応について詳しく説明していただき、とても勉強になった。また、診療所と児発、放デイの連携した取り組みの話聞いて、とても素晴らしいと思った。教育とのつながり、連携についてももう少し深掘して話を聞いてみたいとも思いました。
- 事例を元に色々な話を聞くことができ、勉強になりました。特に保護者支援が印象的で子の育ちの背景には必ず親の存在があり、みんなでフォローしていく大切さを改めて学びました。
- 浦河に児童精神科のお医者さんがいらっしゃることは全く知りませんでした。こどもだけではなく家族を地域が支える、育てるといより一緒に育てている様子をうらやましく思ったくらいです。日々の支援に活かしたいこともたくさんお聞きすることができて、とても良かったです。

- 医療従事者からの視点で見た療育を知れたのは、とても有意義な経験でした。保護者との接し方を振り返り、今後の向き合い方を少し変えて行こうかなと思いました。また、自分自身色々な勉強をしていく必要が有ると感じました。
- 資料も見やすく良かったです。事例や具体的な話が聞けて参考になりました。
- わかりやすかった。地域に合わせた支援方法を考えたい！と、改めて考えた。
- 八十川先生の事例を通してお話下さりとても分かりやすく、どのようにして地域、地元で生かしていくことができるかを考えてみたいと思いますありがとうございます。
- お子さんへの支援だけではなく、保護者支援にも力を入れている先生のお話が聞けてとても勉強になりました。支援者として元気をいただきました。
- 診断の意義について、レッテルを貼るのではなく、子育て支援のための診断という言葉と愛着障害での親が愛情を注ぐということがわからないという言葉に納得でした。
- 精神科医としてのかかわりだけではない視点から、現場により近い話しが聞けたところがとても良かったです。愛着障害と発達障がいの違いについて、とても参考になりました。発達検査やペアトレ、もっと身近にできれば…と感じました。
- 他自治体(事業所等)の実践や取り組みは、大変興味深いので聴くことができ良かったです。また、ドクターのお話を聴く機会もあまりないので良かったです。
- うらかわエマオ診療所およびぶどうの木やからし種さんでの充実した発達支援のお話を聞くことができ、とても勉強になりました。日頃から発達支援に携わる中で答えが見出せなかったことや大事にしたいなと感じていたことについて、先生の講演によって答えを導けたことや再確認・共感できたことが多数ありました。学ぶことがたくさんある充実した講演内容で休憩なしの2時間があっという間に感じました。地域の発達支援センターでは医師と関わる機会が少ないので、児童精神科の診療で時機ごとに大切にしていることや診断の意義、療育の有効性とエビデンス、早期療育で効果があった指標など医師の先生からじゃないとお聞きできないようなお話も大変勉強になりました。また、事例提示も頂いたことでイメージしやすく理解につながりやすかったです。子どもへの関わりの基本や療育内容の設定と実施、保護者や家族支援に関して日々の発達支援にすぐに生かせる視点や具体的な支援方法を教えて頂けて大変ありがたかったです。貴重なお話を頂きまして、ありがとうございました。
- 多岐にわたるお話を聞けてよかったです。
- 事例でどのようなことがあったのか、そしてその対応に何を行ったのかを知ることができたのがよかった。またシンポジウムでもできた愛着障害の世代間連鎖で、「愛情を注ぐということがどういうことかわからない。見よう見まねでやっているが食べたことのない外国の食事を想像しているよう」と言っており、愛着障害になりうる環境要因の心情を少し知ることができよかった。この場合によりペアレントトレーニングが必要になってくると感じた。医師からの視点の発達支援は話を聞く機会が少ないためまた機会があれば参加したいと感じた。
- お医者さんの観点からのお話を聞く機会があまりなかった為、とてもいい経験になりました。

- 情報量が多かったイメージです。地域の子育てネットワーク、親子支援の大切さを改めて実感し、地元での関係機関の連携はどうか・・・改めて考えるきっかけとなりました。
- 普段の療育が間違いでなかった事が分かった。
- 浦河の療育について知ることができ、勉強になった。
- 告知の話は大変、興味深かった。
- 資料にない普段のエピソード、事例などをもう少し深くお聞きしたかったです。
- シンポジウムでも愛着障害についてありましたが、八十川先生のお話のなかでも具体的な説明があり、やっと理解できました。
- 愛着障害のお子さんの脳の話など、はじめて聞くお話もありましたが、是非自分の自治体の職員にも聞いてほしいと思いました。
- 八十川先生のお話を聞かせていただき、ここでも愛着障がいへの対応や保護者支援の大切さを講演で聞き、今まさに直面しているケースを頭に思い浮かべながら、お話を聞かせていただきました。特に印象に残ったことは、愛着障がいの関わりのコツのところで、信頼できる大人がいると思ってもらえるようにしていくことが重要であることや、気持ちを通訳して言語化していくという2点です。この2点は今からでも少しずつ実践していきたいと感じました。今すぐに状況や様子が変わるわけではないことも理解し、長い目で繰り返し伝えていきたいと思いました。
- 様々な人が関わって、地域で支えていくということを実践されているお話を聞くことができとても良かった。
- 地域でのたくさんのつながりを作り生きにくさをかかえた子ども達が、見守られて成長できることは大切だと思いました。
- 医療の視点から見た話を聞くことができよかったです。
- 安心して過ごすことの大切さ、そのための支援、家族全体への支援、大変で簡単なことではないと思いますが、大切なことで、日々の療育の基本となることだと改めて考える機会になりました。
- 運営している事業所のことを考えながら講演を聞き、見習わなければならない事や足りない所など再認識できる内容であった。
- 視点についてを改めて感じました。
- 療育に携わるドクターのお話を聞けて、日々の療育に活かせる内容が詰まっていました。
- 興味深い内容で。医師目線のお話が聞けたことはとても貴重でした。役立つ内容でとても良かったです。
- わかりやすい説明、講演で聞いている方も楽しかった。
- 紹介された施設の取り組み、関わり方、連携の大切さを学ぶことが出来ました。
- 同じ施設の支援内容として同じような悩みが多くあり、どこも困っている子ども達や親がいてどうにかできないものかと思いました。
- 資料に沿ってわかりやすくお話していただきありがとうございました。マスクは外してお話した方が聞き取りやすいかも・・・

- 愛着問題～支援など様々な問題に対して知ることが出来てとても良かったです。PCITについてももっと知りたかったです。
- 昨日も課題にあがっていた愛着障害について改めて、考えさせられた講演でした。
- 今後の療育に活かしていきたい。
- 広い範囲でのお話を聞くことができ、とても参考になりました。昨日からおはなしが出ていた愛着障害についての理解や支援のポイント、親御さん支援の大切さを学ぶことができました。
- 実際の取り組みを詳しく、そして大切なことを含めてお話頂き、帰って実践してみたいと思いました。
- 地域での大切な役割をされているのがわかり様々なネットワーク作りが出来ていることにうらやましく思いました。
- 大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 愛着障害のお子さんが本当に増えていると思います。とてもいいお話が聞けました。
- 間に休憩があるとよかった。

6. 研修会全体へのご意見

- 大変深く学ばせいただきました。
- 他の市町村の事業所の方と情報を共有する機会となり、有意義な時間となりました。
- 八十川医師の講演をまた聞きたいと思いました。
- 初めての参加でしたが、とても勉強になることばかりで今後の業務に生かしていきたいです。ありがとうございました。
- 久しぶりの対面開催で、準備が大変だったと思います。お疲れ様でした。ありがとうございました。
- 経験豊富な方のお話を聞いて、大変有意義だったので、また是非お聞きしたいです。
- 久しぶりの集合開催で、シンポジウムのように、生の良さを感じられて有益だった。
- お忙しい中、研修会の準備等ありがとうございます。とても参考になる内容で、理解が深まりました。ありがとうございました。
- 対面で皆さんとお会いできたことが嬉しかったです。
- 記念講演とシンポジウムはあっという間に終わった気がします。もう少し長くても聴けました。クーラー、寒かったです。
- 今回の会場は立地がよく行きやすかったですが、オンライン開催での研修会も浸透してきているので会場参加かオンラインでの参加か参加者が選択できる開催形式だと今後も参加しやすいかなと思いました。
- とても面白く勉強になった。またこのような研修会があれば参加したいと感じた。
- 久しぶりの研修会。ご準備お疲れさまでした。シンポジウム、大変良かったです。
- また参加したい

- 久しぶりの集合研修で良いお話しが聞けました。
- 1日目は参加出来ませんでしたが、シンポジウムも聞かせて頂き良かったです。
- 参加者全体が参加できる研修内容であると、センターとの繋がり、より現場に活かせる研修会になるように思われる。
- とても面白い研修でした。
- 集合開催か、オンラインか、正直迷いもありましたが、集合の良さを感じた研修会でした。宿泊費がもう少し安いと遠方の方は参加しやすいのではと思います。
- それぞれの地域の中で、核となって支援している方々のお話を聞くのはとても貴重な機会だった。今後たくさん勉強し経験を積んでいきたいという意欲がもてる研修だった。ありがとうございました。
- テーマと講義、シンポの内容と距離があったと思います。現場は実践での意見交換を求めていると思います。
- 勉強になり、考えられる研修だったと思います。まだまだ自分自身を始め事業所事体の実力不足を感じました。
- 虐待に関する事件が多い中、私たちが発達か愛着か？の視点を見極める力をつけ、より良い安心して子育てできる環境作りを行っていきたいと感じた。
- とても有意義な時間を過ごせました。
- 時間等も参加しやすい内容でとても良かったです。
- 難しい内容が多かったが、調べながら聞くとすごい勉強になりました。
- 始めて研修会に参加させて頂きました。とても私にとって「指導、療育とは？」という事柄をよく考える良い機会となり、参加出来て良かったです。子どもと関わる中で声掛けは適切だったのか、気持ちをちゃんと理解してあげたか等不安になることがあります。この研修を受けてもう一度子どもの一般発達を理解し、障害の特性を勉強することで自分がしていることを言語化することが出来て、発達を助長していけると思いました。ありがとうございました。
- 難しい話や単語もあり、勉強不足で全てを把握することはできなかったですが、シンポジウムにていろいろな先生方のご意見を聞けたことや、やさかわ先生のお話を共感できることも多くとてもタメになりました。ありがとうございました。
- 色々な方々のご協力により対面での開催ありがとうございます。
- 集合開催できて良かったです。
- 次年度も対面のできることを願います。
- コロナが明けて4年ぶりに研修会が開催され、大変勉強になるお話がたくさん聞くことができ、本当によかったです。
- 今回は会場開催でしたが、ハイブリット形式での開催もありなのではないかと思いました。
- 遠方からでしたが、2日日程のおかげ様で参加しやすかったです。
- 大変充実した研修の場でありました。会場スタッフ及び事務局の方々、大変お疲れ様でした。
- 直接いろいろなお話を聞くことができ大変勉強になりました。

- 事前に質問のアンケートをとっていただけると質問しやすいです。(恥ずかしいので…)
- 分科会…とかがあったと良かった。

7. 北海道通園センター連絡協議会へのご意見・ご要望

- 役員の皆様が準備段階から色々ありがとうございました。
- 会場のエアコンで寒い方もいたかもしれませんが、当日はかなり暑くて会場に来るだけで汗だくになりました。温度調整は難しいかもしれませんが、エアコンは今後も適温をお願いします。
- また機会があれば参加したいと思います。
- 諸準備など、色々ありがとうございました。聞きたい！と思える内容を考えるのは大変だと思いますが、来年も楽しみにしています。
- 本当にありがとうございました。
- 会場での実施がやはり良かったです。話に聞きいることができました。
- お疲れさまです。いつもありがとうございます。
- 実行委員の皆さん、準備等、ご苦労さまでした。
- 通園センター連絡協議会のネットワークがより親睦できる機会があると、協議会の機能性ももっと有意義なものになるのではないかと思います。
- 研修中、関係者の方の私語がうるさかったです。気をつけていただきたいです。
- 参加対象が曖昧な印象。前はもう少し一般通所事業所の参加もあったように感じる。
- とても良い研修会でした。都合上、職場から職員が一名しか参加できませんでしたが、この貴重な話を職場で職員に伝えていきたいです。ありがとうございました。
- 運営お疲れ様でした。懇親会は今後もない予定なのでしょうか？
- とてもためになるお話を聞ける機会を作っていただきありがとうございました。
- とても参考になる研修でした。またぜひよろしくお願いします。
- 外気温が高かったからなのか、エアコン、空調？効きすぎてすごく寒かったです。
- いつもありがとうございます。研修会の企画、運営等、感謝しています。
- 4年ぶりの開催ありがとうございました。次年度も参加したいです。
- 会場が少し寒かったです。

8. 今後の研修内容についての希望

- 愛着障害の事例や対応について
- 研修会を企画、運営していただいている役員の皆様、そして当日ボランティアでお手伝いに入っていただけた先生方、ありがとうございました。学びのあるとてもよい研修でした。
- 発達支援、家族支援、地域連携について、シンポジウムしてもらいたい。
- 今回のシンポジウムのようなお話をまた聞きたいです。

- 保護者支援や感覚統合に関する内容を学びたいです。
- 評価・検査に関して実施方法や解釈、役立て方の研修があれば専門職限定でも参加したいと感じた。
- 資料によると、個別支援計画を作成していない事業所が全体の3割近くあることに驚いた。報酬改定を含め、制度設計の見直しを国に働き掛けてほしい。また、支援の基本として、正しく子どもを見取る力(アセスメント)を研修内容としても取り入れてもらいたい。(フォーマルアセスメントに限らず)
- 金曜日は事業所の営業日のため不在にできず、参加できなくて残念でした。次回以降は参加可能な日程であることを願います。
- 参加者がより参加しやすい研修内容(各部会の実践報告、技術実践等)があるとよいかと思う。
- 地域の中での連携について工夫していることなど
- 一つのテーマ(議題)を多角的な視点(様々な業種や立ち位置の方々)からの話を聞けたらと思います。
- 親支援、不登校、児相との関係性など、現代のテーマをクローズアップして欲しい。また医療的ケア児についても取り上げて欲しい
- 愛着と発達障がいの見立て方を聞きたいなと思いました。
- 機会があればまた参加したい。
- スライドの文字が小さく感じました。会場がとても寒かったです。
- 家庭、家族支援のあり方についての研修希望。本当にそれで良いのかと考えてしまいます。
- 今回のように、保護者への関わりについて。学校、保育、こども園との連携について。
- 今回のシンポジウムの続編をぜひお願いしたいです。
- また愛着のお話が聞きたいです。